

虫食い算（分数のわり算）③

小6／わる数の□を逆数で決める6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\frac{2}{5} \div \frac{\boxed{3}}{\boxed{4}} = \frac{8}{15}$$

やりかた わる数を逆数にしてかける。わる数の□は上下が入れかわる

① 逆数にしてかける $\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} = \frac{2}{5} \times \frac{4}{3} = \frac{8}{15}$

② 分子どうし $2 \times (\text{わる数の分母}) = 8 \rightarrow \text{わる数の分母は } 8 \div 2 = 4$

③ 分母どうし $5 \times (\text{わる数の分子}) = 15 \rightarrow \text{わる数の分子は } 15 \div 5 = 3$

きまり

- には1～9の数が1つ入る
- わられる数・わる数は、約分できない真分数（分子が分母より小さい）
- 答えは約分した分数（1より大きい仮分数のこともある）

わる数を逆数にして、かけ算の形に直してから□を決めよう。わる数の□は上下が入れかわるよ。

A わる数の□が2つ。逆数にすると、上下が入れかわる

A1 $\frac{5}{8} \div \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{35}{32}$

A2 $\frac{4}{9} \div \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{28}{27}$

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

わる数の逆数 $\rightarrow \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

わる数の逆数 $\rightarrow \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$

B わられる数とわる数に□。逆数してから、分子どうし・分母どうし

B1 $\frac{\boxed{}}{6} \div \frac{\boxed{}}{5} = \frac{25}{12}$

B2 $\frac{4}{\boxed{}} \div \frac{5}{\boxed{}} = \frac{36}{25}$

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

C 答えとわる数に□。逆数にしてかけると、答えの□はかけ算で決まる

C1 $\frac{2}{7} \div \frac{\boxed{}}{4} = \frac{\boxed{}}{21}$

C2 $\frac{2}{3} \div \frac{3}{\boxed{}} = \frac{16}{\boxed{}}$

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

たしかめ（わる数を逆数にしてかける）

たしかめの答えが問題の答えと同じなら、□の数はあっている。

